

## 失敗に終つた会社の反対尋問

房村証言、光る造詣

で、前回の原告側証人・房村信雄・早大教授に対する主尋問にひきつづいて、被告三井鉱山側代理弁護士による反対尋問が行わ

## 反対尋問の経過

じむに運んで、11月8日  
じしたんですが、運搬坑道  
めくすね。炭じんは、ベル  
ハグの粉塵、没入ヒ

所で発生するかしないかという問題から、ベルトの運動にともない、一連の現象が、そこが発生した感じには、空氣がある程度ついてまいります。このやがて方向に流れ、堆積する。の感じをさうか。

な結果、段継のところに発生します。しかしもないうて空気が動きまわる。つまりひから来るので、一緒にいくぶん上から下へともなうの。  
炭じんは前回にも申し上げまし

たようだ、下段から上段へ落ちてしまふ場合で、石炭のかたまりとかたまりがぶつかって、破碎して、新

しへきるものと、元々その石炭あるものは側壁のほうに行き、ある中に混いでいるもの。あるいは下のほうに行く、どうう表面に付いているものが離れて飛ぶような流れ方をします。

ひ離ると、こうわけでもないままで、この場合、どの方向かどうか、流の速さと、ベルトの速さと、それから落する石炭の量と、このとどけられます。非常にこの空

すので、もう少しあくまでお仕事で、おひの内回ことくに行くか、とこ  
簡単で書くのがなかなかわからぬひかる。ふふうに書くのがよろしく考  
えます。

大災害裁判公判

散水の役割

問　い　セント散水などをしておさめが、まず切羽で散水いたしました。それでからあと、じこの炭焼にいる所で散水しておさめます。それでから運搬の遠度、等によつて異つてあるのであるが、それが運搬の遠度、運搬場にまづおさめると、最後に計った距離で、炭じんの運搬費がまづおさめます。これが運搬したところの運搬費が、水分を押しますので、たとえば10%一セントと押します場合

答　え　最終の距離で10%一セントあれば、遠田やほかなるふるいの運搬料の40%をもつておさめます。これが運搬の遠度

水がござりますと、炭じんがそれ何に固着いたしまして、機械部分の中、機械部分これが固着して機械の故障を起します。どうやうなごとくござります。したがいまして、石炭の性質、岩盤の性質等に応じまして、適当量の水を使うところが、保安技術などいろいろござります。

ど、問、い、もうしませんと、今のようないマイナスの要素と、炭じんの飛散を防止するといつての要素を考慮して、舞い上がるのを防止するところを考慮して散水量を決めておる、といふことにならますでしょうか。

答え、そういふことだよ。問題い、ベルトコンベアのつまみますので、このときの灰分は、地面のところだ、先生の証言ですと覆いかぶさりけたり、集じん装置のだけが灰分として出てくるわけ

の灰分と、それから堆積していくる石炭の灰分とでは、同じ石炭で灰分の比率に差があります。どうやうなか。

問、い、それはどのよんな差があるのですか。

答え、これはいろいろな考え方があると思いますけれども、切羽で試料を採取するという趣旨で、これが灰分の中のある部分だけ取つて分析いたしました結果を決めておる、といふことになります。

で、前回の原告側証人・房村信雄・早大教授に対する主尋問に引きついで、被告三井鉱山側代理弁護士による反対尋問が行われた。会社の意図は見えていたが失敗に終わった。真実は動かしようがないことを、反対尋問の抜すいが明らかにしていく。

問　い　量的に、コンベアのさが弱くなりますので、破壊率つなぎのある上のほう、ある、炭じんの発生率は少くなる、とは下のほう、あることは……、といえられます。

うなづいて、どうゆうのほうだ、問　い　そのような炭じんすなわち一般に、ベルトコンベックが多く堆積するか、どうゆうことは聞えるんでございましょうか。証言よりますと、ベルトのつ

# 反対尋問の経過

問　い　炭じんの発生どう  
い　炭じんの発生どう  
の流れは、ちょうど反対になつて、の流れは、ちょうど反対になつて、  
の織機を中心としたまわりにまわる。そこで、一般的の坑道のまわりにまわる。そこで、一般的の坑道  
と連絡して一二、三つかがあります。そこで、一般的の坑道  
やります。そこから、一般的の坑道を中心としたまわりにまわる。そこで、一般的の坑道  
と連絡して一二、三つかがあります。そこから、一般的の坑道を中心としたまわりにまわる。そこで、一般的の坑道  
したんですが、運搬坑道で、空氣による流れによって飛び散る  
しますね。炭じんは、ベルトのものと、それから、ベルトが上の  
十一台のベルトがございますが、  
この段階個所にすべて散水装置  
あります。二、三つの段階個所にすべて散水装置

で発生するところの火災がよく、ベルトの動きによって一緒に  
すが、そこが発生した炭じんは、に空氣がある程度ついてまいりま  
のような方向に流れ、堆積する  
す。  
の影響で、それから上から下 坑の坑道のベルトコンベアのつけ  
いたたのじょうか。  
問 い 本件の坑道、第一斜 炭じんの発生防止、飛散防止に、  
答 え 一般的に申します  
あつたのじょうか。

歴史、歴継のといひが発生します。これがなつて空氣が動きます。この回の回から来るのと、一緒に、ユートカリしてやる。場合には、あわせ飛散しながら立場、上から下にでもなつて、歴じふの発生となるのは、シニーハウスのやうで、服装の必要がありません。

どういふか、下段から上段へ落ちま  
と三つの空氣の流れがござります。トガついていない場合に比べまし  
うかと申しますのは、そこにおま  
場合に、石炭のかたまりとかだ  
のや、三つの空氣の流れにともな  
ていかがでじゅうか。  
る炭じんの燃れ方がどうか、と  
うことで規制されると思ひます。

あるものは側壁のほうに行き、ありますと、ついてこない場合に比べて、少し手早い散水で、それほど相対的に少いというよりは、それは下のほうに行く、というれば相対的に少いというよりは、それが段のところだ、大体一〇ペーセント手になるようになります。

散るところがござります。したがいまして、その坑道の氣もシートがなければ、下段のうことじやる場合もござります。この場合、どの方向かといふと、流の速さと、ベルトの速さと、そ  
ベルトと上段のベルトとの、ちょうどあるところで適当やうに、これから落する石炭の量と、このうど高さの差に相当するだけ落すおきますれば、次の段は一〇ペ

トがござりますとその落距離は、い、どうう場合もあるかと存じます。小さくなるので、その分だけ石炭です。

## じん算出法

問　い　それから、本  
発の原因になりました炭化

眞なことがかなり問題になつてゐるのです。ちょっとついておうかがいたいです。炭じんの灰分が多く

かといふことは、先生のひ  
見いたしますと、堆積量  
の場合、あるいは爆発限

算定する場合、岩粉比で  
る場合に、かなり重要なこ  
とになりますので、この点につ

がつておきたいと思ひま  
一般論として、灰分でご  
が、切羽でとりましたあ

が灰分と、それが運搬坑道に運搬されてくる、あるいは何らかの理由で堆積していく場合に、炭層中にあ

欠ペリジ上段へ